



新潟青陵学会
第16回学術集会

人生のどんな時でも、 「楽しむ」ことをおそれないうで ～「楽しむ」権利とその支援～



2024 **11/2** 土
10:00～16:00

■会 場 新潟青陵大学
■主 催 新潟青陵学会

■学術集会長

茶谷 利つ子

新潟青陵大学福祉心理子ども学部 教授

プログラム

● 基調講演Ⅰ／10:10～12:00

「ダイバーショナルセラピーの思想と実践」

講 師：芹澤 隆子 NPO法人 日本ダイバーショナルセラピー協会理事長

● 口 頭 発 表 DTワーク・レクリエーション発表／13:00～14:10

● 基調講演Ⅱ-1／14:20～ ※ zoom参加・通訳つき

「ニュージーランドにおけるダイバーショナルセラピー」

講 師：Orquidea Tamayo Mortera ニュージーランドDRT協会会長

● 基調講演Ⅱ-2／～16:00

「イギリスにおける楽しみを支えるための
『パーソンセンタードな活動』の制度やシステム」

講 師：長澤 紀美子 高知県立大学社会福祉学部 社会福祉学科・大学院 人間生活学研究科教授 社会福祉学部長



参加申込

◆事前申し込みは不要です。
当日、直接受付においでください。

参加費

学会員、本学大学生、本学大学院生／無 料
非学会員：一 般／1,000円、大学生・大学院生／500円

口頭／DTワーク・レクリエーション
発 表 申 込

7月26日(金)締め切り

◆詳しくは学会HPをご覧ください。



学会HP

■お問い合わせ

新潟青陵学会
第16回学術集会事務局

〒951-8121 新潟市中央区水道町1丁目5939番地
TEL：025-266-0127(代表) FAX：025-267-0053(代表)
E-mail：conf2024@n-seiryu.ac.jp
ホームページ：https://www.n-seiryu.ac.jp/gakkai/
電話受付時間：8:30～17:00(土日祝日・休業日は除く)

人生のどんな時でも、 「楽しむ」ことをおせかけな ～「楽しむ」権利とその支援～

皆さんは、「楽しむ」ことをどのように位置づけていますか？

勉強、仕事、家事、育児などの役割は、「しっかりやらなければ」と思っても、「楽しむ」ことは、二の次、三の次。時には自分が「楽しむ」ことを後ろめたく感じたり、楽しんでいる他の人を批判したりすることすらあるのではないのでしょうか？

頑張った時も、頑張らなかつた時も、辛く大変な時もそうでない時も、受験生も仕事で忙しい人も、育児や介護をしている人も、働いていない人も、子どもも大人も高齢者も、「楽しむ」ことはどんな人にもどんな時にも必要であり、それは権利として保障すべき重要なこと。いつもの仕事や役割から離れて、楽しむ時間、ホッとする時間、また時にはワクワクするような刺激的な時間があるからこそ、「また今日も頑張ろう!」と、気持ちよく起き出すことが出来るのでしょうか。

この考えを理論的に裏付けし、サポートの必要な方にはお手伝いする実践を広めていく活躍をする「ダイバーショナルセラピスト(DTワーカー)」という専門職が確立している国があるのをご存知でしょうか？

本集会では、日本でこの活動と専門職養成にご尽力されている芹澤隆子氏を講師に迎え、午前の時間を使ってダイバーショナルセラピー(DT)の基本的な考え方や理論、国際的な広がりや日本での状況などをお話いただきます。

午後にはダイバーショナルセラピー(DT)の先進国であるニュージーランドの現状や、こうした「楽しむ」サポートを行うことを支える制度的な仕組みがある他国の例をご紹介します。

これらの講演によって、自分自身が「楽しむ」ことの価値や、サポートが必要な人への支援の重要性、その実践の仕方などを理解できるでしょう。

また、本学会は在校生、卒業生、現場の方々との交流も大切にしています。病院、福祉作業所、高齢者施設などで活躍する本学卒業生や、現場の方々がやっているDTワーク、レクリエーションや各種行事などの実践報告、実践の難しさなどを話し合う時間なども準備したいと思います。

もちろん例年同様、日頃の研究成果を発表する場も設けています。

新しい智の扉を開いて、「楽しむ」時間を共有しましょう!

スケジュール

(会場は5301講義室、※は指定会場)

9:30～10:00	●受付 (1号館1階 東正門入口、青陵ホール前)
10:00～10:10	●開会のあいさつ 学 会 長：木村 哲夫 新潟青陵大学 学長
10:10～12:00	●基調講演 I 「ダイバーショナルセラピーの思想と実践」 講 師：芹澤 隆子 NPO法人 日本ダイバーショナルセラピー協会理事長 〈司 会〉茶谷 利つ子 新潟青陵大学福祉心理子ども学部 教授
12:00～12:25	●総 会 学会員の方のみが対象となります。非学会員の方の出席はご遠慮ください。
13:00～14:10	●口頭発表／DTワーク・レクリエーション発表 (※会場は当日発表)

移動・休憩

14:20～16:00	●基調講演 II-1 「ニュージーランドにおけるダイバーショナルセラピー」 ※zoom参加・通訳つき 講 師：Orquidea Tamayo Mortera ニュージーランドDRT協会会長 ●基調講演 II-2 「イギリスにおける楽しみを支えるための『パーソンセンタードな活動』の制度やシステム」 講 師：長澤 紀美子 高知県立大学社会福祉学部 社会福祉学科・大学院 人間生活学研究科教授 社会福祉学部長 〈司 会〉茶谷 利つ子 新潟青陵大学福祉心理子ども学部 教授
16:00	●閉 会

I. プログラム

1. 基調講演 I

テマ

ダイバーショナルセラピーの思想と実践

講師：芹澤 隆子 NPO法人 日本ダイバーショナルセラピー協会理事長

1990年代より医療・介護・福祉分野の取材記者、編集者として活動。1995年に編集プロダクション、有限会社ウエル・プラネットを設立。多様な現場を経験する中、1996年にオーストラリアの取材時にダイバーショナルセラピー(DT)と出会い、日本における普及活動を始めた。2001年よりオーストラリアDT協会会員。2002年には特定非営利法人 日本ダイバーショナルセラピー協会の設立に参画。2006年から理事長、現在に至る。これまでオーストラリアやニュージーランドへの「DT研修ツアー」を30回主宰するなどDT先進国との懸け橋として、また日本においてはDTコンサルテーション、現場実践、研修、講演、執筆活動をする他、日本DT協会では「DTワーカー養成講座」など、ダイバーショナルセラピーの普及・発展に努めている。

【著書】 単著『施設ケアの新発想!オーストラリアのプロメソッド ダイバーショナルセラピー』三輪書店(2016)
『心を活かすドールセラピー〜ダイバーショナルセラピーの視点から〜』出版文化社(2003)

2. 基調講演 II - 1

テマ

ニュージーランドにおけるダイバーショナルセラピー

講師：Orquidea Tamayo Mortera ニュージーランドDRT協会会長

登録ダイバーショナル&レクリエーションセラピスト(RDRTh)。DRT実践専門家として修士号(MProfPrac)。ニュージーランドDRT協会(New Zealand Society of Diversional & Recreational Therapists Inc.)会長。セラピューティックレクリエーション、人権、高齢者ケア、認知症ケア、メンタルヘルス、障害者分野における非薬物的アプローチに重点を置いたケアモデルの活用において、全国的なコンサルタントとして活躍している。レクリエーションを予防やリハビリのツールとして活用し、目的や帰属意識を高める有意義なレクリエーション・プログラムを通じて個人の自己決定を支援することに情熱を注ぐ。日本を含む7か国のDRTおよびRT代表者によるグローバル・リーダーズミーティングを立ち上げ国際的に活躍中。2024年度New Zealand Royal Honour(ニュージーランド王室栄誉賞)の「功労勲章」を受章。

3. 基調講演 II - 2

テマ

イギリスにおける楽しみを支えるための「パーソンセンタードな活動」の制度やシステム

講師：長澤 紀美子 高知県立大学社会福祉学部 社会福祉学科・大学院 人間生活学研究科教授 社会福祉学部長

上智大学大学院(修士・社会福祉学)修了後、1999年より新潟青陵女子短大(翌年より新潟青陵大学)に勤務。国立保健医療科学院協力研究員を経て、新潟大学大学院(博士・学術)を修了し、2003年より高知女子大学(現・高知県立大学)に着任。主な担当科目は「社会福祉の原理と政策」「国際福祉論」「女性福祉論」。研究テーマはイギリスにおけるケアの質の評価政策であるが、近年は、性的マイノリティに関する人権啓発活動や性的指向・性自認(SOGI)に基づく差別を解消するためのソーシャルワーカーの養成に関わる研究も行っている(日本社会福祉学会(2023)、The 26th Asia-Pacific Regional Social Work Conference (2021, ONLINE)、The 25th APSWC (2019, India)にて学会報告)。

【著書】 長澤 紀美子「第11章 高齢者ケア政策におけるケアの質の保障」『新・世界の社会福祉 第1巻イギリス・アイルランド』金子 光一・小舘 尚文(編)旬報社、2019／長澤 紀美子「第3章 国連・障害者の権利条約と障害者権利保障の歴史」『国連・障害者権利条約』『障害者に対する支援と障害者自立支援制度』[第5版]弘文堂、2021

II. 口頭／DTワーク・レクリエーション発表の申し込み・抄録作成・発表

1 申し込み方法

- 口頭／DTワーク・レクリエーション発表をご希望の方は、新潟青陵学会ホームページの申込受付ボタンからお申し込みください。

申込期限：2024年7月26日(金)17:00

2 発表者の資格・選考

1) 資 格

- 共同研究、発表の場合は、会員が必ず1名以上含まれることを要件とします。
- 単独での発表を希望される非会員の方は、事前にご入会いただく必要があります。
新潟青陵学会ホームページから入会申込書をダウンロードして必要事項をご記入のうえ、
電子メールで学会事務局(E-mail: gakkaijimu@n-seiryu.ac.jp)にお送りください。
1週間以内に受領メールが届かない場合は、学術集会事務局にご連絡ください。

2) 選 考

- 口頭／DTワーク・レクリエーション発表申込の採否は、8月初旬頃にメールにて連絡します。

3 抄録原稿、DTワーク・レクリエーション報告書の作成・提出方法

- 採択結果通知後、口頭発表の方は「抄録原稿」並びに「抄録原稿作成チェックリスト」を、DTワーク・レクリエーション発表の方は「DTワーク・レクリエーション報告書」を電子メールに添付して、
学術集会事務局(E-mail: conf2024@n-seiryu.ac.jp)までお送りください。
- 抄録原稿書式、抄録原稿作成チェックリスト、DTワーク・レクリエーション報告書は新潟青陵学会ホームページからダウンロードできます。

提出期限：2024年8月20日(火)17:00《必着》

4 個人情報の利用

- 口頭／DTワーク・レクリエーション発表申込サイトにて記入された氏名・所属は、新潟青陵学会第16回学術集会抄録集に掲載されます。ご了承ください。

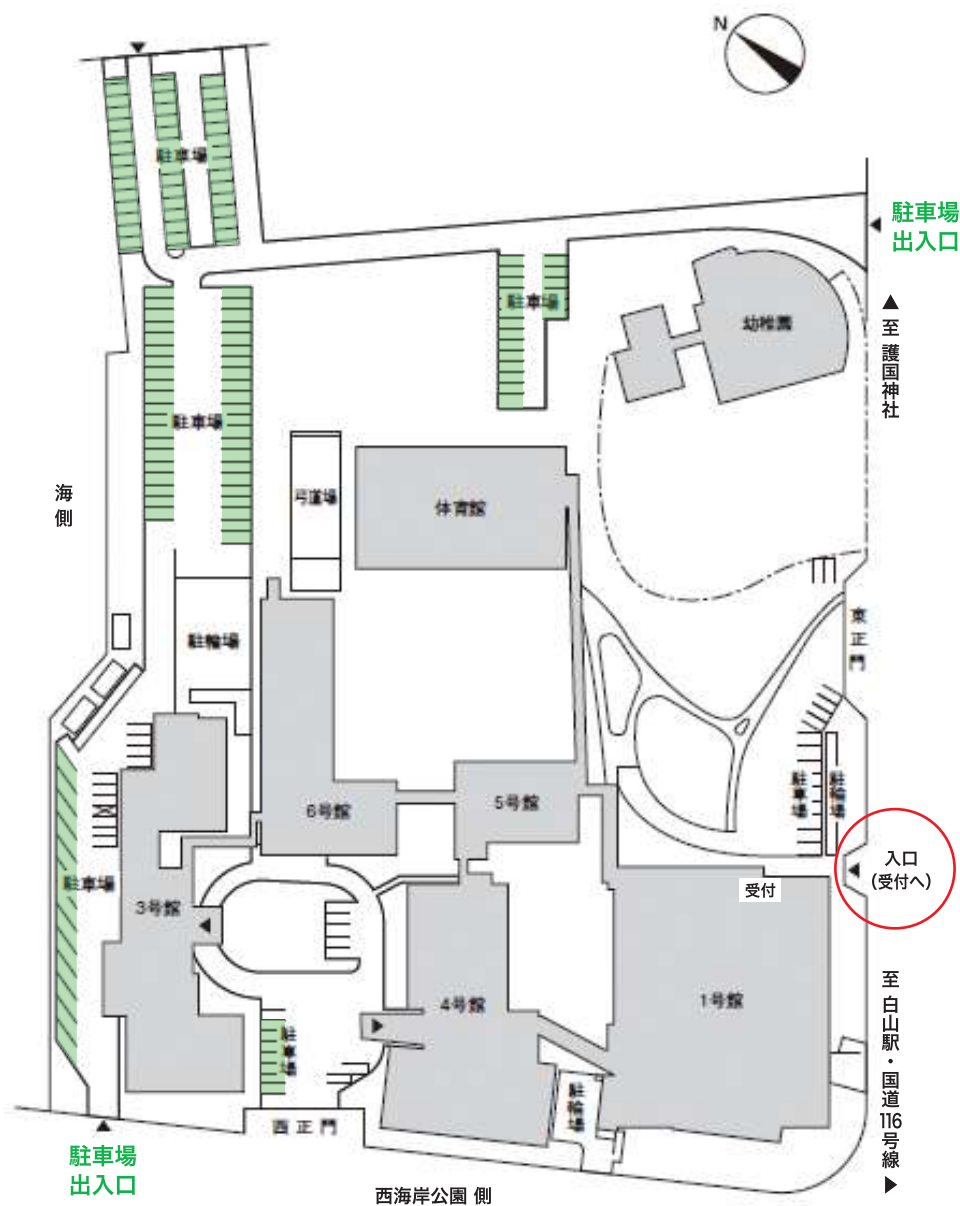
5 著作権について

- 抄録集は、電子化されます。電子化された抄録集の著作権は原則として本会に帰属します。

6 当日の発表

- 発表は、司会の進行により行います。1演題あたり15分程度(質疑含む)です。
※詳細については、採択通知と一緒にご連絡いたします。

Ⅲ. 会場案内



- 昼食が必要な方はご持参ください。当日は菓子などの出店があります。
- 当日は着色された箇所の駐車場をいずれもお使いいただけます。
- 会場周辺には公共施設等の駐車場がございますが、本来の利用者の方の妨げになります。
本学術集会にご参加の方のご利用はご遠慮ください。

Ⅳ. 参加申し込み・参加費

1) 参加申し込み

事前申し込みは不要です。当日、直接1号館1階受付においでください。

2) 参加費

学 会 員 新潟青陵大学学生・大学院生	非 学 会 員	
無 料	一 般 1,000円	学生・大学院生 500円

※非学会員の方は当日受付にて参加費をお支払いください。

注)新潟青陵大学卒業生は別途入会者を除き、非学会員となります。

Ⅴ. 抄 録 集 に つ い て

- 本学術集会では、抄録集は紙媒体では作成せず、電子版となります。詳しくは学会ホームページをご覧ください。
- 電子抄録集はスマートフォンやタブレットPCで見ることができます。QRコードを読み取り、ダウンロードしてご持参ください。

memo

This image shows a full page of a handwriting practice worksheet. It consists of multiple sets of three horizontal dashed lines, providing a guide for letter height and placement. The lines are evenly spaced and extend across the entire width of the page, leaving no margins or additional markings.

交通アクセス



■JRをご利用の方 JR越後線(白山駅)下車 徒歩15分

■バスをご利用の方 ※新潟駅バスターミナルから

C20(浜浦町線 西部営業所ゆき) バス停 松波町1丁目下車 徒歩4分

C21(浜浦町線 信濃町ゆき) バス停 松波町1丁目下車 徒歩4分

C22(浜浦町線 水族館前ゆき) バス停 新潟青陵大学前下車 徒歩1分

お問い合わせ先

新潟青陵学会 第16回学術集会事務局

〒951-8121 新潟市中央区水道町1丁目5939番地
TEL:025-266-0127(代表) FAX:025-267-0053(代表)
E-mail:conf2024@n-seiryō.ac.jp
ホームページ:<https://www.n-seiryō.ac.jp/gakkai/>
電話受付時間:8:30~17:00(土日祝日・休業日は除く)



新潟青陵学会HP